

2025 年度 白梅学園大学 子ども学部 子ども学科
編入学者一般選抜 I 期

「子ども学に関する小論文」

【出題意図】

本学科への編入を希望する学生には、学科のアドミッション・ポリシーを理解、また共鳴・共感した上で入学をし、積極的に学習・研究する姿勢を臨みたい。その際、子どもを取り巻く環境等の変化にも目を向ける姿勢は重要となる。

そこで、編入生にはヒューマニズムの精神を堅持する姿勢と、時代の変化に柔軟に対応する力量を求めたい。また、こうした力量を形成するためには、解答が定まらない案件について深く洞察する力量も必要となる。本課題は、こうした資質をどの程度、有しているかを問うことに主眼を置いている。

さらに、編入生に対し、本学科のアドミッション・ポリシーの理解とともに、今後の保育・教育のあり方への関心を図るため、子ども観をめぐる問題点を指摘する本学名誉学長の汐見稔幸氏の文章を踏まえ、自身の見解を展開してほしいと願い、引用文献とした。